

# 大阪大学グローバルCOEプログラム「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」

## 研究プロジェクト報告会

2009年4月18日(土)

### 人間科学研究科ユメヌホール

- 1) 9:30 - 9:45 早川 真悠 日本学術振興会特別研究員  
「ジンバブエ・クライシス」下におけるモノと貨幣の交換の人類学的研究」
- 2) 9:45 - 10:00 赤尾 光春 特任助教  
「シオニズムの考古学：現代ユダヤ社会におけるディアスポラとイスラエルの相克」
- 3) 10:00 - 10:15 池上 裕子 特任助教  
「戦後日本美術の越境性と文化コンフリクト」
- 4) 10:15 - 10:30 奥 彩子 特任研究員  
「ヨーロッパ／非ヨーロッパ：東欧の現代文学」
- 5) 10:30 - 10:45 工藤 晶人 特任研究員  
「近代植民地都市の比較研究：地中海から東アジアまで」
- 6) 10:45 - 11:00 田沼 幸子 特任研究員  
「映像作成による人文国際研究教育の可能性」  
「民族誌 co-labo100」
- 7) 11:00 - 11:15 藤原 久仁子 特任研究員  
「地中海地域におけるトランスナショナリティに関する人文的研究」
- 8) 11:15 - 11:30 吉澤 弥生 特任研究員  
「文化芸術の公共性と社会的コンフリクトの研究」
- 9) 11:30 - 11:45 石田 慎一郎 特任助教  
「オルタナティブ・ジャスティスの世界的動向に関する共同研究」

#### <昼休み>

- 10) 13:00 - 13:15 染田 秀藤 教授  
「歴史」をめぐるコンフリクト：アンデス地域の「過去」と「現在」
- 11) 13:15 - 13:30 工藤 眞由美 教授  
「コンフリクト・マネジメントの観点から見た言語接触のダイナミクス」
- 12) 13:30 - 13:45 伊東 信宏 准教授  
「音楽の生産・流通・消費におけるコンフリクト」
- 13) 13:45 - 14:00 ヴォルフガング・シュヴェントカー 教授  
「グローバル・コンフリクトと知識人」
- 14) 14:00 - 14:15 春日 直樹 教授  
「コンフリクト」を再理解する理論的・方法的な研究：人類学を中心として」
- 15) 14:15 - 14:30 園府寺 司 教授  
「ヴィジュアル・アートにおけるグローバル・コンフリクトの研究」
- 16) 14:30 - 14:45 小林 傳司 教授  
「移民問題についての哲学的研究：多文化精神医学の可能性と限界」
- 17) 14:45 - 15:00 志水 宏吉 教授  
「往還する人々」の教育戦略：異文化間コンフリクトの視点から」

休憩（20分）

18) 15:20-15:35 平沢 安政 教授

「人権の国際基準とアジア的価値をめぐるコンフリクトの研究」

19) 15:35-15:50 富山 一郎 教授

「ポピュラーカルチャーと社会的コンフリクトの総合的研究」

20) 15:50-16:05 友枝 敏雄 教授・牟田 和恵 教授

「排外的ナショナリズムと暴力に関するジェンダーパースペクティブによる研究：コンフリクトの回避と解決のために」

21) 16:05-16:20 中川 敏 教授

「諸価値のコンフリクトと妥協に関する民族誌的研究」

22) 16:20-16:35 中村 安秀 教授

「在日外国人を取り巻くコンフリクトを緩和するシステム構築」

23) 16:35-16:50 三谷 研爾 教授

「美的近代におけるローカリズムと反ローカリズム」

24) 16:50-17:05 池田 光穂 教授

「在日外国人支援の現場における参与実践」

25) 17:05-17:20 小泉 潤二 拠点リーダー（理事・副学長）

まとめと今後の展望

各プロジェクト代表者・特任助教・特任研究員・特別研究員（学振）－15分（発表10分・質疑応答5分）